

がんばる石巻応援寄附

令和3年度実績報告



1. 令和3年度寄附受入実績

42,978件 532,335,930円

皆様からいただいた寄附金は、いったん「がんばる石巻応援基金」に積み立て、翌年度～翌々年度の事業に活用しています。令和3年度中にいただいた寄附金につきましては、令和4年度及び令和5年度事業に活用させていただきます。

2. 令和3年度寄附金の活用

令和3年度は、「がんばる石巻応援基金」から

○令和元年度にいただいた354,718千円のうち 259,093千円

○令和2年度にいただいた357,366千円のうち 99,064千円

を取り崩し、合計358,157千円を下記事業へ活用しました。

	充当額	充当割合
市民協働の推進	35,541千円	9.92%
教育の充実	74,014千円	20.67%
産業振興	60,880千円	17.00%
保健福祉の充実	27,800千円	7.76%
環境保全や文化の振興	85,000千円	23.73%
道路・住宅・公共交通の整備	74,922千円	20.92%
計	358,157千円	100.00%

令和3年度充当事業一覧

市民協働の推進	1	市報・ホームページの作成、発行事業
	2	オリンピック・パラリンピック聖火リレー事業
	3	スポーツ交流関係事業
教育の充実	4	小学校図書整備事業
	5	中学校図書整備事業
	6	小中学校体育文化活動補助事業
	7	小中学校用社会科副読本作成
	8	学校わくわくプラン事業
	9	子ども読書活動推進事業
	10	複合文化施設開館関連事業実施業務
産業振興	11	密漁対策補助事業
	12	食品輸出振興協議会事業
	13	創業支援補助金
	14	6次産業化・企業育成事業
	15	伝統工芸品振興事業
	16	マンガバスラッピング事業
	17	マンガ列車キャラクターシール作成業務
	18	旧北上川かわまちづくり検討支援業務
	19	旧北上川堤防利活用運営企画業務
保健福祉の充実	20	地域互助活動促進事業
	21	奨学金返還支援事業
	22	妊娠・出産祝い品贈呈事業
	23	小学校入学祝金支給事業
	24	子育て参加促進事業
文化環境の保全や振興	25	花いっぱい運動
	26	自然環境確認調査
	27	太陽光発電等普及促進事業
	28	リボンアートフェスティバル補助金
	29	豊かな海づくり大会実行委員会負担金
公共道路・住宅・交通の整備	30	路線バス運行補助事業
	31	広域バス運行補助事業

市民協働の推進

1. 市報・ホームページの作成、発行事業

目的

行政情報等を広く市民へ周知し、市政に対して関心を持っていただくとともに、市政への理解と協力が得られることを目指す。

実績

令和3年度は、令和3年5月号から令和4年4月号まで「市報いしのまき」を毎月各63,000部発行した。

また、ホームページ掲載情報の更新を随時行い、FMラジオ放送では1日3回、毎日10分間行政情報の発信を行った。

成果

市民の皆様に対し、行政情報を広くお知らせすることができた。

2. オリンピック・パラリンピック聖火リレー事業

目的

令和3年6月19日（土）に東京2020オリンピック聖火リレーが実施されることから、聖火リレーを盛り上げるための事業を実施する。

実績

- ① 東京2020オリンピック聖火リレーに係るミニセレブレーション等運營業務
・・・石巻市民球場前に屋外ステージを設置し、市内の小中学生51名、石巻市長、石巻市議会議長、いしびょん及びいしびいが最終聖火ランナーを温かく迎え入れる10分間のミニセレブレーション等を実施した。
- ② 東京2020オリンピック聖火リレーに係る銘板製作等業務
・・・当時の感動や記憶をレガシーとして後世に伝えるため、本市の聖火リレーゴール地点であるセイホクパーク石巻（石巻市総合運動公園）内に銘板を設置した。

成果

ミニセレブレーション等を実施したことで、聖火リレーを盛り上げられたとともに、多くの方々に来園していただいた。

また、後世に受け継がれる銘板を作成することができた。



最終聖火ランナーを迎える
ミニセレブレーション



製作した銘板



市民協働の推進

3. スポーツ交流関係事業

目的

スポーツを通じた交流の場を創出し、スポーツ交流人口の増加を図るとともに、スポーツの楽しさや魅力を体感しながら、スポーツによる一体感の醸成及び健康増進を図る。

実績

スポーツ交流イベント

- ① 陸上競技クリニックin石巻 令和3年11月3日（水・祝）
・・・日本のトップで活躍する選手を招聘し、普段見ることのできない技術や走りを肌で感じ、陸上競技の楽しさや魅力に触れることを目的とし、ミズノトラッククラブの市川華菜氏、金井大旺氏、中村太地氏、飯塚翔太氏及び和田麻希氏の5名によるクリニックを実施した。
○参加人数：76名
- ② パラスポーツ体験イベント 令和4年2月12日（土）※中止
・・・パラリンピックムーブメントを社会に発信した東京2020パラリンピック競技大会の価値や意義をレガシーとし、スポーツ交流人口の拡大及び共生社会の普及促進を図るため、パラスポーツ体験イベントの開催準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を鑑み中止した。

成果

新型コロナウイルス感染症対策を行った上で「陸上競技クリニックin石巻」を実施し、多くの子どもたちや市民に参加いただき、スポーツを通じた交流の創出や健康増進が図られた。



陸上競技クリニックin石巻
当日の様子



教育の充実

4. 小学校図書整備事業 5. 中学校図書整備事業

目的

全国的な傾向である小中学生の読書離れが進むなか、学校教育の中で学校図書を積極的に活用し、児童・生徒の読書活動を一層推進することにより、豊かな人格形成、基礎的な言語力を育む等、学習効果の向上を図る。

実績

令和3年度図書購入（寄附含む）

小学校 16,924冊

中学校 9,343冊

成果

小学校・・・学校図書館図書標準の達成率は小学校全体で128.16%となり、学習効果の向上が図られ、児童が言葉を学び、感性・表現力・創造力等豊かな心が育まれた。

中学校・・・学校図書館図書標準の達成率は中学校全体で117.36%となり、学習効果の向上が図られ、生徒が自ら学び、考え、主体的に判断し行動するための資質や能力が育成された。



釜小学校



須江小学校 貸出風景



河南東中学校

教育の充実

6. 小中学校体育文化活動補助事業

目的

石巻市の小中学校の児童生徒の体力向上及び情操教育の推進に資するとともに、大会に参加する児童生徒の保護者等の経済的負担軽減を図るため、教育活動の一環として児童生徒を各種大会等に派遣することに要する費用に対して、予算の範囲内において石巻市立小中学校体育及び文化活動補助金を交付する。

○補助金補助率 75%（文化活動の楽器輸送費は100%）

実績

文化活動補助件数としては、6校に対し8件の補助金を交付し、県大会以上へ出場（体育大会）した学校数については16校に対し、58件の補助金を交付した。

成果

保護者の負担を軽減し、体育及び文化活動の充実に寄与できた。

7. 小中学校用社会科副読本作成

目的

社会科学習の地域教材となる副読本を作成し、自分たちの住んでいる地域社会や地域の歴史・文化に対する関心を高め、理解を深めるとともに、地域を愛する心情を育てる。

実績

小学校版「わたしたちの石巻」では、自分たちの住んでいる石巻市の社会生活を総合的に学べるように編集した。中学校版の「石巻市の歴史」は、地域ゆかりの人物や文化的遺産を取り上げ、時代と石巻市の歴史との関連に関して学べるように編集した。

小学校版「わたしたちの石巻」

1,310冊

小学3年生に配布



中学校版「石巻市の歴史」

1,345冊

中学1年生に配布



成果

社会科副読本を活用したことにより、児童生徒が石巻市の各地域や社会的事象について意欲的に学ぶことができるようになった。また、地域社会の一員としての自覚や地域に対する誇りと愛着を深めるような授業づくりを進めることにもつながった。

教育の充実

8. 学校わくわくプラン事業

目的

児童生徒の主体的に生きる力を育成するために、学校と家庭・地域が連携した活動、子供の学習への意欲を高める取組、教員の指導力向上の視点から、推進地区ごとに小・中学校が連携しながら、児童生徒がわくわくする学校づくりを実践する。

実績

「子どもたちの意欲を高める取組」「学校と家庭・地域が連携した取組」「教員の指導力向上の取組」を三本柱として実践した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実践発表会がオンラインでの実施となったが、8つの推進地区や各校での取組を、事業報告書・実践事例集として1冊にまとめて各校に配布した。

- 1 石巻市学校わくわくプラン推進会議の取組
 - ・「学校わくわくプラン推進地区実践報告会」をオンラインで実施し、市の教科等指導員と石巻市西部地区、牡鹿地区、桃生地区が実践発表をした。
- 2 学校わくわくプラン推進地区の取組
 - ・推進地区の小・中学校が連携して、家庭への働きかけや家庭学習習慣化への実践研究に取り組んだ。
- 3 学力向上のための教員の指導力向上、学習指導の改善を図る研修会をオンラインや各学校等を会場に、年4回実施した。

成果

- 1 各推進地区において、授業研究会やさまざまな行事等を実施し、小・中連携、また地域と学校の連携が図られた。
- 2 児童生徒の主体的に生きる力を育成するために、大学教授による研修会を年間4回実施し、マルチレベルアプローチをとおして、学びの基盤となる学級づくりや人間関係づくり、信頼関係づくりの強化が図られた。各学校で伝講することで、すべての市内小・中学校で、学習指導の改善に向けて、同じ理論で取り組むことができ、浸透してきている。

教育の充実

9. 子ども読書活動推進事業

目的

乳幼児期に読書の楽しさと出会うために、保健センター等で実施される乳幼児検診の際にブックスタート活動を実施し、乳幼児健診における読書活動の推進を図る。

実績

生後3～4か月の乳幼児に対し、ブックスタートパック（絵本2冊、ブックスタートの説明資料、アドバイス集、布製バッグ）を手渡ししながら、読み聞かせボランティアの方々が読み聞かせを行い、親子での読み聞かせ体験を行うこととしていたが、新型コロナウイルス感染症対策として読み聞かせは行わず、保健師からブックスタートパックの配布のみ行った。

○配布人数 700人

また、読み聞かせボランティアに対する研修を実施し、ボランティアのスキルアップを図ることとしていたが、新型コロナウイルス感染症対策として実施しなかった。



成果

ブックスタートパックを受け取ったことから読み聞かせを始めた親御さんから、読み聞かせをすると子どもが大喜びをするというお話をいただいた。

10. 複合文化施設開館関連事業実施業務

目的

石巻市複合文化施設「マルホンまきあーとテラス」は、ホール機能、生涯学習機能、博物館機能をもった複合施設で、令和3年4月1日（木）に開館した。

本事業は、複合文化施設管理運営計画で示された基本理念、基本方針に基づき、新施設の魅力を市内外に広く発信することを目的に、開館前のプレイベント事業、開館後の開館記念事業を実施するもの。

実績

新たな施設の完成のお披露目を兼ね、施設の知名度を高めていくとともに、市民の注目を集める魅力的な公演事業を市民に提供することを目的に、オーケストラコンサート、ミュージカル公演、歌舞伎公演、ピアノコンサート等を開館後から3年の期間を設けて実施する。

○事業実施回数 8回

○動員人数 計4,170人

成果

施設開館の周知につながった上、市民に文化・芸術に触れる場を提供することができた。

産業振興

1 1. 密漁対策補助事業

目的

アワビ・ウニ等の密漁を防止し沿岸水産資源の保護及び漁家経営の安定を図る事を目的とする。

実績

宮城県漁業協同組合及び牡鹿漁業協同組合で組織する宮城県中部東海区密漁対策委員会に対し、監視船運航や陸上監視等の共同監視事業にかかる経費を一部助成するもの。

○延べ監視日数 889日（監視船589日、監視所300日）

○延べ監視時間 4,873.5時間

（監視船1,773.5時間、監視所3,100時間）

成果

監視活動を実施し不審船を追尾するなどして、密漁行為を未然に防止した。

1 2. 食品輸出振興協議会事業

目的

主要輸出対象国等における石巻ブランドの販路開拓を通して、一層の輸出数量及び輸出品目の拡大を図る。

実績

○共同輸出に向けた体制強化

幹事会・事業者会議の開催、事業者ヒアリングの実施、輸出可能商品の拡充、相談体制の確立

○輸出拡大に向けた取組み

輸出補助の強化、バイヤーへの営業活動、オンライン商談会への参加、GFPグローバル産地づくり推進事業への申請、アメリカへの販路拡大に向けた現地視察

成果

○共同輸出に向けた体制強化

- ・事業者会議を開催したことで、事業者間の連携に繋がったほか、事業者の意見を事業へ反映することが出来た。
- ・輸出実務に係る相談体制を整え、輸出情報の提供、事業者への訪問を随時行ったことで、事業の円滑化が図られた。

○輸出拡大に向けた取組み

- ・これまでコンタクトのあったバイヤーへの営業やオンライン商談会への参加等により、トライアル出荷や成約に至った。
- ・在米日本大使館の協力のもとアメリカへ赴き、現地輸入業者、量販店、シェフたちへのヒアリングや市場調査を通じ、対米輸出の現状の課題を確認した。

産業振興

1 3. 創業支援補助金

目的

地域における創業者の支援を行い、開業率の向上による本市産業の活性化及び雇用の確保を目的とし、本市において創業（第二創業を含む。）を行う事業者を支援するために交付するもの。

実績

地域の需要や雇用を支える事業を市内において興すものや市内において既に事業を営んでいる中小企業者又はNPO法人が、代表者の世代交代を機に業態転換や新分野進出に取り組む事業を対象としており、要件を満たした創業予定者及び事業継承者に補助金（最大200万円、4分の3以内）を交付することで創業支援を図る。

今年度は新規で13件の応募に対し、書類審査及びプレゼンテーション審査を経て9者が補助金の採択者となり、補助金の交付を行った。

成果

採択を受けた9者のうち、8者が実際に市内で創業を開始しており、産業の活性化や雇用の確保に繋げることができた。また、残りの1者についても創業準備中であり、令和4年度中に創業を開始する予定である。

1 4. 6次産業化・企業育成事業

目的

本市の重要産業である農林水産業の6次産業化を推進し、地域資源を活用した商品開発、ブランド力向上、販路を拡大するため、「石巻市6次産業化・地産地消推進センター」を設置し、6次産業化の担い手となる人材の育成と事業化支援を行い、1次産業事業者の経営多角化、所得向上と地場産業の振興を推進することを目的とする。

実績

6次化センターに相談窓口を設置し、6次産業化に取り組む意向のある市内事業者からの要請・相談に応じ、必要な支援を検討し、専門的な知識を有する支援員の派遣や、補助金等の活用を促進するなど、6次産業化を進める上で有効となる支援を行う。

○実績

相談件数：85件

ハンズオン支援：51件

（内訳）

商品開発：11件

販路開拓：14件

資金調達：26件

セミナー開催：1回、23者参加

商談会開催：1回、7社参加



石巻産の食材を使用したフルーツサンド



石巻産ホタテを使用した炊き込みご飯の素

成果

6次産業化を通して、石巻産の農林水産物を活用した商品のブランド化が推進された。

産業振興

15. 伝統工芸品振興事業

目的

国の伝統的工芸品に指定されている「雄勝硯」の技術と伝統を、後継者育成を含め継承するとともに、販路拡大、生産基盤強化を図るもの。

実績

- 技術継承 製作技術研修会 30回
後継者への技術指導・硯生産のワークショップ（My硯）
小中学校4校 323名
- 販路拡大 各種物産展への出店等 県内外3か所
- 生産基盤強化 製作副資材共同購入

成果

新型コロナウイルス感染症の影響により、ワークショップの回数減や各種物産展の中止などが発生したが、その時間を技術研修会に充てることはできた。

16. マンガバスラッピング事業

目的

仙台圏域へ向け、本市の観光情報発信と観光交流人口の拡大を目的とし、本市の観光素材とマンガを組み合わせたラッピングを施した高速バス2台を運行するもの。

実績

- ラッピング広告期間：令和3年4月1日（木）～令和4年3月31日（木）
- 運行回数：石巻～仙台間1日4往復（1台2往復）

1号車

萬画館で企画展を開催した経緯がある「わたせ せいぞう」先生に描き下ろしデザインを依頼。

- ・乗降口側：元気いちばから萬画館方面を眺めた景色
- ・車道側：田代島・マンガアイランドの景色



2号車

石ノ森作品キャラクターと本市の観光地を組み合わせたデザインを石森プロへ依頼。

- ・乗降口側：マンガロード及びモニュメントの描き下ろし
- ・車道側：神割崎・大須崎灯台と石ノ森作品キャラクターのコラボ描き下ろし



成果

市内の周遊・滞在を促進するPRを石巻～仙台間にて発信した。

産業振興

17. マンガ列車キャラクターシール作成業務

目的

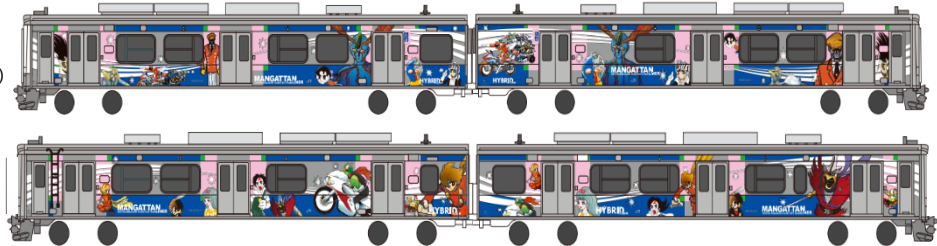
石ノ森萬画館開館20周年と併せ、アフターコロナにおける仙台駅から石巻圏域へ誘客を促す周遊ルートの確立を目指し、仙石東北ラインのマンガラッピングを施すもの。

実績

JR東日本仙台支社と提携し、JR仙石東北ラインのHB-E210系、2編成4両にラッピングした。「風」と「夢」をテーマに、石ノ森章太郎氏のマンガのキャラクター「サイボーグ009」、「仮面ライダー」や「がんばれロボコン」等をデザイン。
○運行区間 仙石東北ライン（仙台～女川間）及び東北本線（仙台～小牛田間）

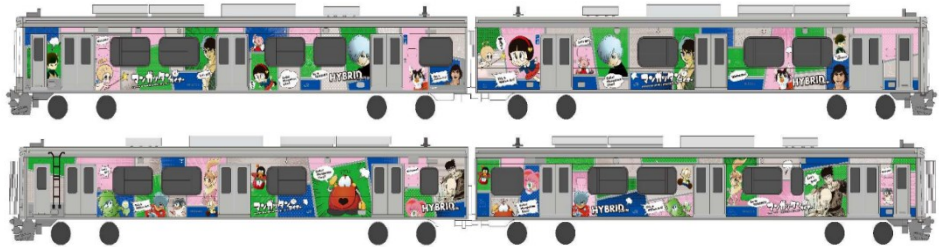
「風」編成

令和4年1月27日（木）
運行開始



「夢」編成

令和4年1月19日（水）
運行開始



成果

マンガの街・石巻をよりPRすることができた。

18. 旧北上川かわまちづくり検討支援業務

目的

旧北上川を中心としたかわまちづくり関連施設における市民協働の利活用等の実現に向けて、方策の検討及び一部試行を行う。

実績

かわまちづくりに係る利活用の取組みの検討（湊地区、住吉地区）

- ①利活用方策について、関係機関（湊小学校、住吉小学校、南浜マリーナ指定管理者）へのヒアリング及び取組み内容の提案。
- ②湊小学校3年生が「防災学習」で堤防を活用し、関係者（国・市）が現地で説明を行った。



湊小学校3年生の「防災学習」の様子

成果

震災前の湊地区の状況や堤防の役割など、防災に関する学習により、かわまちづくり関連施設の利活用が図られた。

産業振興

19. 旧北上川堤防利活用運営企画業務

目的

中央地区堤防一体空間の利用促進、賑わい創出を図るための企画運営、維持管理を担うエリアマネジメント体制による社会実験の実施等を行う。

実績

○企画運営

・堤防一体空間を利用したイベント、商業活動等の企画・運営

・・・イベント数 28回

来場者数 約7,500名

商業活動等登録事業者数 6事業者

・堤防一体空間の広報活動等

○社会実験の分析検証（効果、必要範囲等）

○維持管理（施設点検、清掃等）

成果

石ノ森萬画館をスクリーンにした「かわべでシアター」や音楽祭など様々なイベントを実施し、賑わいの創出を図った。



8月28日（土）～9月25日（土）
夜市



10月10日（日）
釣った魚を天ぷらにして食べよう



10月23日（土）
i感謝フェス



10月2日（土）
石ノ森萬画館をスクリーンにした
「かわべでシアター」

保健福祉の充実

20. 地域互助活動促進事業

目的

地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進を図るため、住民に身近な地域において、地域住民等が主体的に地域生活課題を把握し解決を試みる環境の整備、地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備及び地域住民が主体的に行う互助活動の促進を行う。

実績

高齢者、障害者、子ども、生活困窮者等を対象として、市民主体の団体が身近な地域において行う日常生活上の助け合いの活動に対し助成金を交付した。

○実績 13団体が実施する22事業について交付

【内訳】 見守り・声掛け支援 (4団体)

送迎支援、見守り・声掛け支援 (9団体)

成果

地域互助活動を行う団体が増えた。

21. 奨学金返還支援事業

目的

助成金を交付することにより、地域包括ケアシステムの推進に必要な医療・福祉・介護の専門職の人材確保と定住促進を図る。

実績・成果

市が認める資格（看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、保育士）を有し、市内に居住及び市内事業所で就労する者を対象に、奨学金を返還した場合、最大3年間その一部を助成する取組みを実施したことから、地域包括ケアの推進に必要な医療・介護分野における人材確保及び定住促進が図られた。

保健福祉の充実

2 2. 妊娠・出産祝い品贈呈事業

目的

次代を担う子どもの妊娠・出産を祝うとともに、その子どもの健やかな成長を願い、祝い品を贈呈することで、子育てにやさしいまちづくりを推進し、少子化対策の一助になる。

実績

- 1 妊娠祝い品として、母子健康手帳交付時にマタニティーマーク入り用品を贈呈した。
○贈呈実績 マタニティーキーホルダー 667個
- 2 出産祝い品として、乳児家庭全戸訪問時に、市長のお祝いメッセージ入りのオリジナルカードを添えて、ベビー用品を贈呈した。
○贈呈実績 ベビー用品セットとメッセージカード 713個

成果

妊娠祝い品を身につけることで、周囲からの理解が得られやすくなり安心して過ごすことができる。また、出産祝い品は赤ちゃんが安全かつ安心に使えるオーガニックコットン製品であり大変喜ばれている。



マタニティーキーホルダー



ベビー用品セットと
メッセージカード

2 3. 小学校入学祝金支給事業

目的

少子化対策の推進及び子育て家庭等における経済的負担を軽減するため、第2子以降の子を監護する保護者等に対して小学校入学祝金を支給する。

実績

小学校に入学する第2子以降の子を持つ保護者等に対して、入学祝金3万円を支給した。

- 支給数 524名
- 支給額 15,720,000円

成果

第2子以降の子を監護する保護者等に対して小学校入学祝金を支給することにより、少子化対策の推進及び子育て家庭等における経済的負担軽減の一助となった。

保健福祉の充実

24. 子育て参加促進事業

目的

少子化対策の一つとして、父親の育児参加を推進するため、育児に関わる父親のネットワークを構築し、地域全体で子育て世代を支える機運の醸成を図ることを目的とする。

実績

地域の育児に関わる父親や父親のサークル活動を通して、父親の家事や育児に対する意識を改革していく。

- (1) 父親が主体的に子どもと関わるための講座等の開催
- (2) 父親の子育て参加や父子手帳の活用法に関する情報発信

○イベントセミナー開催数 2回

○参加者数 90人

※新型コロナウイルス感染症の影響を受けイベントの規模を縮小したことにより、参加者数は減っているが、1回ズームで情報交換を行っている。

成果

父親が自ら参画することで、現役世代の父親のニーズに沿った事業展開ができている。



市内子どもセンターで実施した「パパとあそぶ、まなぶDAY」の様子



ポプラ社社長 千葉均さんによる絵本の読み聞かせ
読み聞かせの心構えを教えてくださいました

環境保全や文化の振興

25. 花いっぱい運動

目的

環境美化推進協議会事業のひとつである「グリーン運動」の一環。清潔で健康な街づくりを推進し、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。

実績

市内の町内会・市民団体等と連携し、公園や道路の花壇等に花苗を植える活動を実施した。

○実施団体数 石巻38団体 河北32団体 雄勝14団体 河南21団体
桃生9団体 北上14団体 牡鹿5団体 合計133団体

○花苗数 42,321本

成果

花苗を植える活動により、緑豊かな美しいまちづくりを実践することができた。

26. 自然環境確認調査

目的

石巻市環境基本計画の基本目標の一つである「多様な自然との共生」の実現のための施策の一つとして取組を実施しており、同計画の基本目標「環境市民の育成」やリーディング・プロジェクト「環境教育モデル形成事業」にもつなげていくことで、人と自然が健全に共生していくことを目的としている。

実績・成果

平成9年度及び平成10年度の石巻市自然環境確認調査で実施した調査箇所から、観察会など環境教育活動として利用できる地点を選定。選定した地点を、調査面積や同一エリア等を勘案し、5ブロックに編成し、そのうちの1ブロックの植生調査を実施した。調査地点として選定した1ブロックのうち以下3区域を選定し、調査を実施した。

①長谷寺 ②京が森 ③水沼山

○期間 令和3年6月4日（金）～令和4年3月11日（金）

27. 太陽光発電等普及促進事業

目的

自然エネルギーの利用を促進することにより、二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止に資するとともに、市民の環境に対する意識の高揚を図る。

実績

太陽光発電システム、定置用蓄電池（蓄電システム）又はエネルギー管理システム（HEMS）を設置した者に対し、予算の範囲内で太陽光発電等普及促進事業補助金を交付した。

○申請件数 太陽光発電システム 143件 10,931,000円
蓄電システム 164件 16,525,000円
HEMS 39件 1,128,000円

成果

二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止に資するとともに、市民の環境に対する意識の高揚を図ることができた。

環境保全や文化の振興

28. リボーンアートフェスティバル補助金

目的

アーティストが地域と交流しながら、牡鹿半島、ひいては宮城県の魅力を広く発信することで交流人口の増加や雇用の創出等を図る。

実績

令和3年8月11日（水）から令和3年9月26日（日）まで、『Reborn-Art Festival 2021-22前期』を開催した。この開催に係るアート作品制作費や常設展示作品の制作・維持管理費、牡鹿ビレッジの維持管理費等を補助対象経費として、その一部を負担した。

※会期中には、新型コロナウイルス感染症の影響を受け緊急事態宣言の発令やまん延防止重点措置区域への追加があり、事業内容を一部変更して開催した。

成果

延べ来場者数は約10万人、経済波及効果は約6億4,140万円であった。

29. 豊かな海づくり大会実行委員会負担金

目的

「第40回全国豊かな海づくり大会～食材王国みやぎ大会～」において東日本大震災から復興した姿と水産業の魅力为全国に発信する。

実績

令和3年10月3日（日）に実施された「第40回全国豊かな海づくり大会～食材王国みやぎ大会～」の実行委員会への負担金。マルホンまきあーとテラスにて天皇皇后両陛下がオンラインでご臨席のもと「式典行事」が、石巻魚市場及び石巻漁港にて「海上歓迎・放流行事」が開催された。

「式典行事及び海上歓迎・放流行事」への参加者が371名、「海上歓迎・放流行事」への参加者が366名で合計737名が石巻市に来場した。

各行事の様子は、テレビ放送で全国に放映された。

成果

東日本大震災から復興した姿を全国に発信し、これまでご支援いただいた皆様への感謝の気持ちと、石巻市の水産業の魅力を全国にPRすることができた。

30. 路線バス運行補助事業

目的

市民の通院、通学、通勤、買い物等の交通手段を確保するとともに、交通不便地区を解消するため、路線バスの運行を支援するもの。

実績・成果

合併前の石巻市内のみを運行する市単独路線バスの運行主体に対して運行費を補助した。

31. 広域バス運行補助事業

目的

市民の通院、通学、通勤、買い物等の交通手段を確保するとともに、交通不便地区を解消するため、路線バスの運行を支援するもの。

実績・成果

合併前の複数市町を跨ぐ広域路線バスの運行主体に対して運行費を補助した。

寄附者の皆様から頂いたメッセージを紹介します！

いつも美味しく頂いています。小額ずつですが、続けさせていただきます。

10年程前に旅行で行かせていただきました。ご無沙汰しておりますが、いつの日かまた必ず訪れたいです。

地域の特性を活かしたまちづくりを応援します。

美しい景観と、美味しい海産物を守ってほしいと思います。

ずっと復興のために頑張っておられる皆様へ。なかなか東北地方へ旅行できる機会がありませんが、テレビなどで皆様の取り組みをたくさん拝見しむしろ震災前に知らなかった素晴らしい特産や地域性を知ることができている今日です。まだまだ大変だと思いますが、いつか訪問できる日を楽しみに応援させていただきます。



令和3年度においても、寄附者の皆様のご支援により、市民サービスの向上や産業の活性化、文化の振興などに向けた各種事業を実施することができました。

これからも、よりよい石巻市となるよう励んでまいりますので、引き続き応援くださるようお願いいたします。

市民活動の推進

教育の充実

産業振興

保健福祉の充実

環境保全や文化の振興

道路・住宅・公共交通の整備

道路・住宅・公共交通の整備

